

AIR 事業とは？

「芸術による交流促進事業(AIR:アーティスト・イン・レジデンス)」とは、「ワクワクした地域づくり」と「アットホームな受け入れ環境づくり」による移住定住の促進を目的として、地域に一定期間滞在するアーティストが地域住民との交流を通じて芸術活動を行う取り組みです。

令和8年度も3名の音楽家が東峰村、添田町に1ヵ月程度滞在し、地域との交流を通して作曲活動を行います。

制作された楽曲は令和9年3月14日(日)に添田町オークホールで開催される演奏会にて九州交響楽団にご協力いただきフルオーケストラで披露される予定です！

AIR 事業アドバイザー



宮川 彬良
(作曲家)



西本 幸弘
(九州交響楽団コンサートマスター)

昨年度滞在の様子



小学校音楽ワークショップ
(添田町)

音楽家陶芸体験
(東峰村)

令和8年度 滞在音楽家



浅沼 奏



佐藤 圭



宮川 知子

AIR 事業 HP、SNS



HP

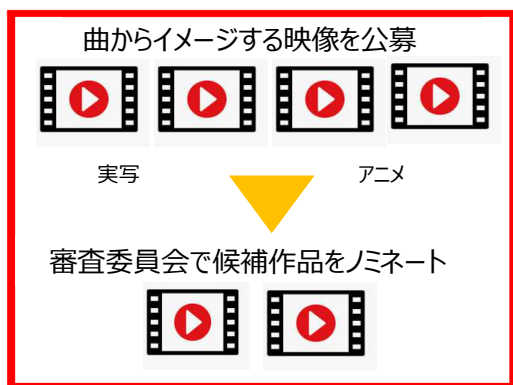
Instagram



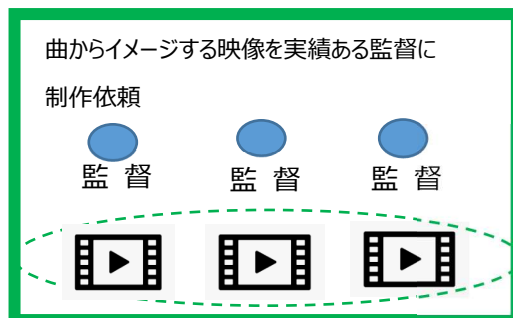
ひこぼし映画祭とは？

AIR 事業で生まれた楽曲を活用し、沿線地域の魅力を広く伝えるため、これらの楽曲を題材とした短編映画作品を上映します。当日は、3名の実績のある監督の作品と、今回募集するコンペティションで審査を通過したノミネート作品を上映予定。

ひこぼし映画祭コンペティション(25 歳以下)



実績ある監督の製作作品



ひこぼし映画祭(会場:東峰村いずみ館)

